

## 2021年 伊賀市の未来を創造する図書館ワークショップ

### 第1回 結果概要

伊賀市では現在、公民連携手法を用いた施設整備を進めるべく、旧上野市庁舎を改修し、伊賀市上野図書館の移転整備を計画しています。

そこで、新しい図書館が、「学び、創造、憩いの広場」となる交流型図書館を目指し、機能や空間等、図書館のあり方を、市民の皆さんと一緒に考え、創るため、ワークショップを開催しています。

#### ■第1回ワークショップの概要

開催日時：2021年4月10日（土） 14:00～16:00

開催場所：ハイトピア伊賀 5階大研修室

開催内容：テーマ【そもそも図書館って、どんな場所？】

1. ワークショップのルール説明
2. 歴史的建造物の活用事例を紹介
3. グループディスカッション

- ・従来の図書館の機能を参加者で共有し、図書館に「あるもの」と「ないもの」を抽出し、その後、「ないもの」が図書館に「ない」理由を議論しました。
- ・グループ内での役割はファシリテーターが公平に指名しました。全員が何かの役割を担うことで、全員が主体的に関わる場を作りました。



#### ■参加者数

40名（8グループ×5人）

#### ■ワークショップの結果の概要

一般に【図書館】と聞いてイメージする固定概念を取り払い、柔軟な発想が重要であるとの気付きを得た参加者が多く見られました。

多様な利用者にとって居心地の良い場所としての図書館が求められています。

図書館のニーズを捉え、交流（≡つながる）型図書館のイメージを共有しつつ、市民に親しまれ、使われる図書館、「図書館らしくない図書館」づくりに向けて、次回のワークショップに臨みたいと思います。

#### ○図書館に「あるもの」（抜粋）

##### 【人】

・お客さん/学生/高齢者/幼児/ボランティア/掃除する人/子ども/職員/司書/館長/

##### 【モノ】

・本棚/書庫（閉架）/本/小説/漫画/参考書/雑誌/パンフレット/地域資料/新聞/点字図書/歴史資料

・CD/映像・映画（ビデオ、DVD、ブルーレイ）

・絵本/紙芝居/布絵本/エプロンシアター/パネルシアター/絵画/チラシ/ポスター

・庭/植物/花/文化財

##### 【設備】

・検温器/消毒薬/本の消毒器

・貸出カード/貸出機械/コピー機

・照明/電子レンジ/コインロッカー/水飲み場/自販機/ベビーベッド

- ・机/椅子（楽なもの、本棚のあいたスペースに配置できるもの）/ソファ
- ・パソコン/BGM/CD プレーヤー/スタンド/カウンター/検索機（OPEC）

**【場所】**

- ・カフェ、喫茶室/休憩室/和室/トイレ
- ・資料室/会議室/お話しスペース/学習室/閲覧室/ロビー、受付
- ・視聴覚室、AV コーナー/紙芝居スペース/デジタルミュージアム/展示コーナー、地域の偉人コーナー
- ・駐車場
- ・発見/読み聞かせ/子どもお話し会/子どものスペース

**【その他】**

- ・地域性/文化/歴史
- ・静かな空間/BGM
- ・Web サービス
- ・イベント/展示/講演会

○図書館に「ないもの」（抜粋）

**【人】**

- ・男性司書
- ・車いす手話通訳する人

**【モノ】**

- ・テレビ/電子書籍/点字図書/伝統文化の本/雑誌/本/多種類の本がそろってほしい/外国語図書/新聞（分館）
- ・TV ゲーム/貸出タブレット
- ・コーヒー

**【設備】**

- ・貸出パソコン/Wi-Fi/パソコン検索
- ・各自の本読む照明/スロープ/ソファ、リラククスチェア、ロッキングチェア/ハンモック/ベッド
- ・音の出るもの/BGM/ビデオ/テレビ/CD、DVD 等再生機器
- ・脚立
- ・ポスト
- ・エレベーター・エスカレーター/スロープ/手すり

**【場所】**

- ・物理的な広さ（全体的に）/車いすの通れる通路の広さ/ボランティアルーム
- ・映画、DVD を見られる部屋/音楽ホール
- ・広場（屋外）/芝生、外での読書スペース
- ・ハローワーク/観光案内/ショップ（伊賀の物）
- ・寝る場所/保健室/休憩室
- ・足湯
- ・遊具
- ・大きい書庫/保管場所
- ・体験工房/キッチン/食堂、喫茶、飲食コーナー/物販/飲食しながら本が読めるコーナー
- ・幼児、子どもの部屋（遊べる場所）/幼児用トイレ/多目的トイレ/授乳室、子育て支援スペース
- ・若者が気軽に入れるコーナー/サークル活動ができる部屋
- ・レンタルルーム/24 時間コーナー/個室/自習スペース
- ・異年齢の世代が交流できるコーナー、大人、子どもの本コーナー/本の交流会/ゆったり本文化にふれる場
- ・音、声を出していい場所（テレビ会議、グループで勉強したり話し合える）
- ・誰でもいつでも一日中いられる場所/居心地の良い場所
- ・広い駐車場

**【その他】**

- ・多世代交流/にぎやかさ
- ・自分の求める本を答えてくれる機械か人
- ・景色の良い場所
- ・お酒/居酒屋
- ・司書さんとのミーティング（本の紹介などの）
- ・本の宅配/夜間営業
- ・お金がかかるもの
- ・情報発信（本の良さ、開示されている情報が少ない、HP の内容がしょぼい）
- ・動物/緑、自然

- ・コンシェルジュ
- ・巡回バス（図書館がなくなりつつある地域）
- ・忙しくて時間がない
- ・本館と分館と同じサービスが受けられない
- ・イベント/フェス/美術品芸術品の展示/展示コーナー/上映会/生涯学習が一部だけ少ない/参加型プログラムがない
- ・いろんな講座、講演（社会人、外国語、着付けなど）

○図書館に「ない」理由、意見のまとめ、キーワード等（抜粋）

【ヒト】

- ・男性司書の待遇が良くない
- ・お年寄り、若手、子ども→いろんな人が集まる→いろんな問題がでる

【モノ】

- ・資料予算が不足している/利用者制限

【サービス】

- ・コーディネートの仕組みがない、拠点になっていない、住民の声をひろえない/空間が狭い
- ・交通の便が悪い
- ・市民の問題とリンクしていない
- ・全域サービスになりえていない
- ・予算の問題→企業などの出資者を募る
- ・時代背景変わる、設計者の考え方、図書館のふさわしさにあわないという考え、固定観念→図書館らしくない図書館、居心地のよい居場所としての図書館
- ・ショップがなく、本を売っていない

【スペース】

- ・本を求めるのではなく居場所を求めている
- ・良い景色をみる→上野公園の木を切ってもらおう
- ・確保できるスペースがないと利用者が減る

【その他】

- ・市民に開かれた要望を聞く場がなかった→市民の声、知恵が出ない、
- ・展示コーナーを子どもたちの目にふれる場所にし、子どもを育てていく
- ・動物がない、猫カフェのようにどうしてできないか
- ・外部の人が訪れる意識がない
- ・時間はそれぞれの人の持つ感じ
- ・本館と分館情報共有がされていない/組織の連携
- ・HPの改善が必要
- ・公民館と図書館の垣根をなくす
- ・カフェコーナーがないのは本を汚すから  
→飲食スペースと貴重資料スペースを分ける  
→今までダメだったものを変えていくこともあり
- ・コーディネート/拠点/全域サービス
- ・知的拠点/仕組みが大事/「つながる」がキーワード/ヒトが大事/本も大事

